

2021 年度 主要事業(地方創生事業分)

具体的 手 段	02-04	市民が多様な人々を受け入れている	2021 年度 予算額	573,745 千円
------------	-------	------------------	----------------	------------

【対象事業一覧】

事業No.	事業名	予算額	区分(新規・継続・拡大)
15	多文化共生推進	2,258 千円	拡大
16	子育て支援総合拠点等整備	571,487 千円	新規
重複	(No.5) I ターン推進 (ワンストップ窓口、移住イベント出展、まちのサードプレイス等)	(5,994 千円)	—
重複	(No.35) アーティスト・クリエイター移住等促進	(298 千円)	—
合計		573,745 千円	

※重複は合計から除く

【事業別の詳細（以下、事業ごとの説明）】

手段	02-04	市民が多様な人々を受け入れている			
No.16	事業名	子育て支援総合拠点等整備	2021 年度 予算額	571,487 千円	新規 継続 拡大

《目指す将来像（姿）》

- 子どもや女性、若者、高齢者、外国人、障害者等、お互いの存在を当たり前のこととして大らかに受け入れ、折り合いをつけながら共生するまちを目指す。

《事業目的（趣旨）》

- 子育て支援の総合拠点を整備するとともに、女性や若者、高齢者、外国人、障害者等「多様な人々が集い・交わる場」を創出し、地方創生を先導する「多様性を受け入れるまちづくり」の場を整備する。

1 事業内容

アイティ4階に子育て支援を始めとした次の機能を整備する。

- (1) 子どもたちが元気に遊ぶ場（キッズランド）
- (2) 子育てを応援する場
 - ア 子育て総合センター
 - イ 一時預かり施設
- (3) 女性の活躍を後押しする場
- (4) 多文化共生を進める場

- (5) 賑わいと新たな交流を創出する場
- (6) 高齢者の生きがいを創造する場 (※2020 年度事業化)

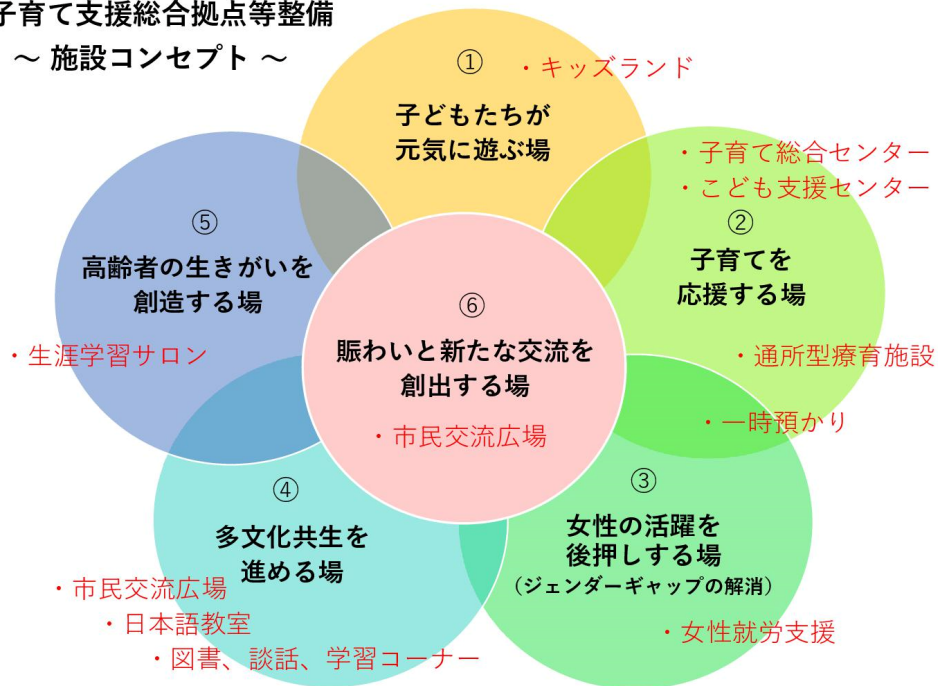
2 事業期間
2021 年度

3 事業主体
豊岡市

4 予算額
571,487 千円 (地方創生拠点整備交付金 補助率：交付対象額の 1/2)
(ふるさと納税：45,196 千円)

- (1) フロア取得 274,597 千円
- (2) 拠点整備 273,382 千円
- (3) その他 23,508 千円

子育て支援総合拠点等整備
～施設コンセプト～



具体的 手段	03-01	性別に関わらず地域での協働が進んでいる	2021年度 予算額	8,373 千円
-----------	-------	---------------------	---------------	----------

【対象事業一覧】

事業No.	事業名	予算額	区分(新規・継続・拡大)
17	ジェンダーギャップ解消推進	6,495 千円	拡大
18	子育て広場管理	198 千円	継続
19	ファミリーサポートセンター	1,680 千円	継続
合計		8,373 千円	

【事業別の詳細（以下、事業ごとの説明）】

手段	03-01	性別に関わらず地域での協働が進んでいる			
No.18	事業名	子育て広場管理	2021年度 予算額	198 千円	新規 継続 拡大

《目指す将来像（姿）》

- 小さな子どもも安心して遊べる子育て広場がまちの中心部にあり、親子が訪れている。子育て世代を身近に感じることで、市民の応援の機運が高まっている。

《事業目的（趣旨）》

- 子育て世代による子育て広場の利用促進を図るとともに、住民の手により適切に管理することで、まちの子育て応援の機運を高める。

1 事業内容

各地域の「子育て広場芝生化実行委員会」の協力により、豊岡地域を除く5か所の子育て広場の除草、施肥等の維持管理を行う。

また、「子育て女性活動団体へのイベント開催経費補助事業」の開催指定場所にするなど、子育て世代の活用を促進する。

2 事業期間

2017年度～

3 事業主体

豊岡市

4 予算額

198 千円



たんとう子育て広場で遊ぶ子ども

手段	03-01	性別に関わらず地域での協働が進んでいる		
No.19 事業名	ファミリーサポートセンター	2021年度 予算額	1,680 千円	新規 継続 拡大

《目指す将来像（姿）》

- 地域で子育て支援を行うことで、働きながら子育てがしやすい環境をつくる。

《事業目的（趣旨）》

- ファミリーサポートセンターは、仕事の都合などで子どもの送迎や預かりの支援を受けたい保護者（おねがい会員）と、支援を行いたい者（まかせて会員）の会員組織である。

市が事務局となり、保育施設等への送迎や一時的な子どもの預かりなどを有償ボランティアの形態で会員同士が相互援助することにより、働きながら子育てがしやすい環境をつくる。

1 事業内容

- (1) 会員同士による相互援助活動を行う。活動を円滑に進めるため専任のアドバイザーを配置し、会員のマッチングを行う。
- (2) 会員募集、会員研修、会員交流事業、会報誌の発行を行う。また、地区回覧等で事業のPRを行うとともに、更なる会員獲得のため、2021年度も継続して交流事業を実施する。

※2017年4月にセンター設立後、同年7月から相互援助活動を開始している。

会員数は263人（2020年12月31日現在）

2 事業期間

2017年度～

3 事業主体

豊岡市



送迎時の様子

4 予算額

1,680 千円（国補助金 補助率：基準額の1/3）
（県補助金 補助率：基準額の1/3）

具体的 手 段	03-03	ありたい姿に向かっていきいき と働ける機会が増えている	2021 年度 予算額	12,885 千円
------------	-------	--------------------------------	----------------	-----------

【対象事業一覧】

事業No.	事業名	予算額	区分(新規・継続・拡大)
20	ワークイノベーション推進	8,310 千円	継続
21	子育て中の女性の就労促進	4,145 千円	拡大
22	子育てママの活躍機会促進	430 千円	継続
重複	(No.16) 子育て支援総合拠点等整備	(571,487 千円)	—
合計		12,885 千円	

※重複は合計から除く

【事業別の詳細（以下、事業ごとの説明）】

戦略・手段	03-03	ありたい姿に向かっていきいきと働ける機会が増えている		
No.21 事業名	子育て中の女性の就労促進	2021 年度 予算額	4,145 千円	新規 継続 拡大

《目指す将来像（姿）》

- 子育てをしながら、自分らしくいきいきと働く女性が増えている。

《事業目的（趣旨）》

- 出産や育児などを機に離職し、現在働きたいが働けていない子育て中の女性に対しては、2018 年度からプチ勤務（少日数・短時間勤務）などで再就職のハードルを下げて就労促進に取り組んできた。（実績：2018～2019 年度の2年間で市内16 事業所に39 名の子育て中の女性が就職）
- コロナ禍でDX（デジタル・トランスフォーメーション）がさらに進展する社会を見据えて、子育て中の女性を対象にデジタルマーケティング人材を育成するとともに、出口戦略（就労先などの確保）にもあわせて取り組み、女性に対して「子育てをしながら、自分らしくいきいきと働く」ロールモデルを示す。

1 事業内容

- (1) 子育て中の女性対象のデジタルマーケティング人材育成 <新規>

実績を持つ IT 人材育成の専門家による5カ月間の講義（対面とオンライン）と2カ月間の関連企業へのインターンシップ、さらに必要に応じてキャリアデザインのアドバイスを行いながら、ロールモデルとなるようなデジタルマーケティング人材（10名程度）を育成する。

※市の負担（人材育成の指導料など）、受講者の負担（教材費など）

- (2) デジタルマーケティング人材の出口戦略（就労先などの確保） <新規>
育成したデジタルマーケティング人材の子育て中の女性の就労先の確保などについてもハローワーク豊岡、ワークイノベーション推進会議など関係団体と連携しながら取り組む。

2 事業期間

2018年度～2022年度

3 事業主体

豊岡市

4 予算額

4,145千円（地方創生推進交付金 補助率：交付対象額の1/2）
（ふるさと納税：2,000千円）

手段	03-03	ありたい姿に向かっていきいきと働ける機会が増えている		
No.22 事業名	子育てママの活躍機会促進	2021年度 予算額	430千円	新規 継続 拡大

《目指す将来像（姿）》

- 子育て中の女性が地域でいきいきと活躍している。

《事業目的（趣旨）》

- 子育て中の女性の社会的な活躍機会を広げる。
また、女性が活躍している姿を見てもらうことで、女性のみならず、男性にも子育て期が社会的プラスのキャリアになるという意識を醸成する。

1 事業内容

- (1) 「ママハタ」の活動の場を創出

「NPO 法人ママの働き方応援隊(通称：ママハタ)」と連携して、学校や地区で「赤ちゃん先生クラス」を開催する。

また、地域や企業への認知や理解を進めるため、市内のイベントなどにスタッフとして出向く。

- (2) 子育て女性活動団体のイベント開催補助

子育て中の女性で構成する活動団体が、子育て世代ならだれでも参加できるイベントを開催する際、その経費の一部を補助し、まちを挙げた子育て応援の機運を高める。

<補助内容>上限 50 千円/件、補助率 10/10



ママハタの派遣事業

2 事業期間

- (1) 「ママハタ」の派遣 2018年度～
- (2) イベント開催経費の補助 2019年度～

3 事業主体

- (1) 「ママハタ」の派遣
豊岡市
- (2) イベント開催経費の補助
子育て中の女性の活動団体



「ハグハグフェスタ豊岡」

4 予算額

430 千円（地方創生推進交付金 補助率：交付対象額の 1/2）

担当課名【健康増進課】（内線 3101）

具体的 手段	05-03	子どもたちが様々な人とコミュニケーションを楽しんでいる	2021年度 予算額	43,730 千円
-----------	-------	-----------------------------	---------------	-----------

【対象事業一覧】

事業No.	事業名	予算額	区分(新規・継続・拡大)
41	コミュニケーション教育推進	851 千円	継続
42	英語教育推進	33,434 千円	継続
43	豊岡の未来を創る高校生支援	2,600 千円	継続
44	非認知能力向上対策	2,603 千円	継続
45	英語遊び保育推進	4,242 千円	継続
合計		43,730 千円	

【事業別の詳細（以下、事業ごとの説明）】

手段	05-03	子どもたちが様々な人とコミュニケーションを楽しんでいる	2021年度 予算額	4,242 千円	新規 継続 拡大
No.45	事業名	英語遊び保育推進			

《目指す将来像（姿）》

- 外国の言葉や文化に興味を持つ子が増えている
- 喜んで人と関わろうとする子が増えている
- 自己肯定感を持てる子が増えている

《事業目的（趣旨）》

- 将来、「小さな世界都市・豊岡」の子どもたちが世界の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする気持ちや、外国の言葉や文化に興味を持とうとする気持ちの素地を養う。

1 事業内容

- (1) 英語遊び指導員による英語遊び保育巡回訪問の実施
英語遊び指導員が各園を訪問し、歌やゲーム、絵本の読み聞かせなどをすべて英語で行う（オールイングリッシュ）英語遊び指導を実施する。
 - ア 実施対象 市内全幼稚園・保育園・認定こども園の4・5歳児クラス
(但し、既に組み込まれているなどの一部の園を除く。)
 - イ 実施回数 年間15回程度（2週間に1回程度）

ウ 時 間 5 歳児・40 分、4 歳児・30 分
エ 指 導 者 英語遊び指導員 8 名

- (2) 英語遊び研修会の実施
幼稚園・保育園・認定こども園職員を対象とした英語遊び研修会を開催する。
- (3) 英語遊び通信の発行
保護者及び職員向けの英語遊び通信を発行する。

2 事業期間

2015(平成 27)～2016(平成 28)年度 6 モデル園で先行実施
2017(平成 29 年)度～ 市内の公・私立園に展開実施

3 事業主体

豊岡市

4 予算額

4,242 千円 (ひょうご地域創生交付金 補助率：交付対象額の 1/2)
(ふるさと納税：2,000 千円)



ハロウィーンの文化にふれながら、
英語を使ったゲームを楽しんでいる様子

担当課名【こども育成課】 (内線 2531)